

これからの6年間へ

中 | H・T



「横浜雙葉に入学したことが私の幸せの始まりだった、と人生を振り返った時にそう思える学校生活を過ごしてほしい」。私は校長先生のこの言葉を、入学前と入学後に聞きましたが、前と後ではずいぶん印象が変わりました。

入学前に聞いた時は「本当にそうなるのかな？」と内心思っていました。しかし、入学して改めてこの言葉を思い出した時、「素敵な6年間で過ごせそうだな」と思うようになりました。毎日の学校生活で「幸せ」と思うことが増えたからです。

例えば、委員会活動では、憧れの図書館で図書委員の仕事ができる喜びを感じたり、下校中は、楽しい時間を共有できる友だちができたことに感謝したりします。そうしたささいなことに幸せを感じているうちに、周りの人からも「最近笑顔が晴れやかね」「学校が楽しいのね」と言われるようになりました。

周りの人に自分のプラスの感情が伝わるのは嬉しいことです。最近では、周りの人たちも幸せを感じることができるようにと毎朝お祈りの時間に願っています。私を幸せの中へと入れてくれた学校と、幸せに気づかせてくれた言葉に感謝し、この心をもって素敵な6年間で過ごしていくことができたなら良いなと思っています。